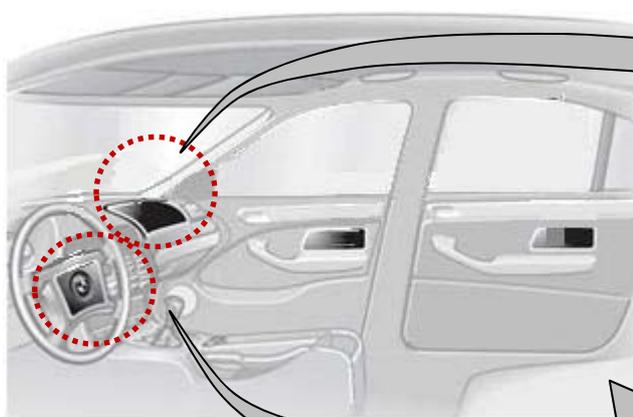


改善箇所説明図

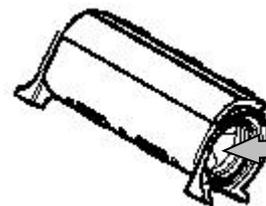


図：左ハンドル車



左ハンドル車

助手席エアバッグ



インフレーター

運転席エアバッグ（裏側）



インフレーター

基準不適合箇所

運転席または助手席エアバッグ内の
インフレーター

基準不適合の内容

運転席用または助手席用のエアバッグのインフレーター（膨張装置）において、ガス発生剤の吸湿防止が不適切であった場合、高い湿度の環境下で大きな温度変化を繰り返すと、ガス発生剤が劣化することがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損するおそれがある。

改善措置の内容

車両により搭載しているエアバッグのインフレータの種類が異なるため、仕様に応じて以下の改善措置を行う。

- ①運転席用エアバッグユニットを対策品と交換する。
- ②運転席用と助手席用のエアバッグユニットを対策品と交換する。

なお、対策品の準備に時間を要することから、まずは全ての使用者に対しダイレクトメールにより連絡し、対策品が準備できた段階で再度連絡し、交換作業を行う。